

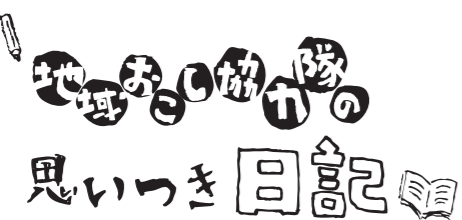


地域とともに歩んだ16年間

荒川 博明 さん

あらかわ ひろあき さん / 昭和18年、美幌町生まれ / 82歳 / 旭町在住

来月は



になります。

令和6年4月1日に義務化されました！

相続登記 忘れていませんか？

Point ① 相続したことを 知った日から3年以内に登記！

Point ② 義務化前の相続も対象！

登記手続のお済みでない方は、早めの登記をご検討ください。

法務局からの
お知らせです。



新 知 故 温

559

平成19年4月に自治会連合会役員に就任以来、16年の永きにわたり自治会連合会役員として地方自治の振興発展に多大な貢献をされた荒川博明さん。今年度の津別町功労者・善行者表彰式で自治功労者として表彰されました。「役員時代は忙しかったけど終わってみるとあつという間だった」と16年の自治会連合会役員時代を振り返ります。

美幌町で6人兄弟の5番目として生まれた荒川さん。家族で豆腐屋を営んでおり「豆腐屋は誰も継がなかったけど、あの頃のおいや音は今でも覚えていいる」と懐かしそうに話します。

中学校から野球部に所属しピッチャーとして活躍。高校ではショートを守りました。冬はスキーにも打ち込み、スポーツに明け暮れる学生時代だったそうです。高校卒業後は津別営林署に勤務。森林行政の現場を支えました。柏町にあった独身寮で生活し、当時は米が配給制だったことや、「米の通帳」があった時代の思い出を懐かしく語ります。

営林署では商業科で学んだ知識を生かして経理を担当し、労働組合活動にも熱心に取り組みました。家庭を顧みる時間が少なく、行事にも出られなかったことを「妻に任せきりだった」と少し照れくさそうに語りま

昭和56年に旭町に自宅を建てて以来、地域活動にも力を注いできました。自治会長を長年務め、さらに自治会連合会の役員として長年町全体の自治活動を牽引してきました。冬の断水や胆振東部地震の停電など災害時にも率先して対応しました。

現在も顧問として自治会活動を続けながら、趣味のゴルフも楽しんでいます。「これからも健康に気をつけて、津別で穏やかに過ごしていきたい」と笑顔で話してくれました。

青春

くろずあつ

4月から津別町役場に勤務し、産業振興課商工観光係で消費者センターの受付業務や施設の管理、観光関連の業務を担当しています。北見市出身で、北見柏陽高校ではバドミントン部に所属し、仲間と切磋琢磨しながら充実した学校生活を送りました。

進路を考える中で、早くから「地元周辺で公務員として働きたい」と思っていたそう。で、登山が趣味の両親と阿寒・釧路方面へ出かける際に津別町を立ち寄ることが多く、道の駅あいおいのクマヤキが好きで、自然と町に親しみを感じていたそうです。

現在は津別での生活にも慣れ、仕事の流れも掴めてきたといいます。「これから津別について学び、町の魅力を多くの方に発信していきたいです」と笑顔で話してくれました。

休日は登山や映画鑑賞、野球観戦などを楽しんでいます。

津別町の魅力を発信したい

松本 洸 さん

まつもと こう さん / 平成18年、北見市生まれ / 豊永在住
津別町役場 勤務

津別町唯一の冷凍食品工場 サンマルコ(株)津別工場に初潜入！



現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

日本の冷凍食品市場は年間約1兆3,000億円といわれ、一人当たりの年間消費量は約23キロ。今や暮らしに欠かせない存在です。こうした冷凍食品を製造する町内唯一の工場が、活汲地区にある「サンマルコ食品株式会社 津別工場」。約200名の従業員が働き、月160種類の商品を製造。1日あたりの製造量は17トンにのぼり、全国へ商品を送り出す主力工場です。

今回、キャスターが工場の設備や特色、取り組みについて取材し、工場長おすすめの“冷凍食品ランキング”も紹介していただきました。地域の雇用を支え、食卓を豊かにする工場の魅力をお届けします。



毎月末日
ごろ更新

《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画係14-1番窓口 ☎77-8374
広報つべつ 2025年12月号